

商工会青年部が

「婚活」で人口減ストップを 〜田圃アートを出会いの場〜として



潟東商工会
青年部長
藤口貴志

潟東が他に誇るものに大曾根自治会が主催する「田圃アート」があります。今年で第11回目、テーマは昨年世界遺産に登録された富士山とそれに続けと世界遺産登録を目指す佐渡島をデザインしました。天候は田植え日和の5月11日大曾根地内で実施されました。商工会青年部では「青年部の減少は潟東地区の人口減が大きい。それが潟東地区の市場規模縮小となり当然ながら地域の元気が失われる。周りには独身の男女が多いのだから出会いの場を田圃アートに求め、その音頭とりを青年部でやろう。」として昨年計画を立て

ていました。商工会青年部長藤口貴志さんは「私は南小のPTA会長もしていたわけですが学校の子どもたちを見てみると青年部仲間の声、切実感がよくわかります。今年の田圃アートには200人余りが参加しましたがその中で私どもの趣旨を理解され参加してくれた方が男女双方で32名いらっしゃ

いました。広い田圃の中で協働してのアートづくり、その後の会食等で5組の方が今日を出会いのきっかけとして今後のお付き合いをしてみたいとおっしゃいました。自然の癒し効果、人の心を開き素直にさせる広い田圃の空間は自然の新たな恵みを知りました。農業体験を通じ出会いの種、実り期待したいです」と言っていました。



昨年の田圃アート

（株）山本鉄工所は今井工業団地内に所有していた約15反にこのほど太陽光発電事業を始めます。発電量規模は一般家庭で1年間に使う量の280世帯分である。発電開始予定は8月でパネルの設置作業を7月末に終えたいとして今は整地作業が行われています。この土地の隣地に田圃耕作関係者を多く持



今井工業団地に
太陽光発電

つ遠藤自治会長星野さんは「草ぼうぼうの荒地地から今流行の再生可能エネルギー施設になるわけです。現状改善策としては喜んでいきます。しかしできるならば新たな雇用が生まれる施工場等が欲しかったですね」と言っていました。

潟東の「うんめえもんスイーツ」を
考えてみませんか



昨年のおまつり広場で新しく登場した「鯉車グッズ」。潟東の新名物となった「鯉車」を地域の有志が盛り上げたいと製作・販売を行ったところ、とても好評で一部品切れの状態も出ました。公民館としてこの活動を応援するには？「鯉車グッズ」に関連した、繰り返し食べたくなる「スイーツ」があつたらいいなあ！そんな想いから「かたひがしのスイーツ」を考えてみませんか？と呼びかけたところ、7団体の皆さんが参加くださり5月13日に「かたひがしうんめえもん考える会」の発足となりました。

- 同考える会では、レシビと名前と出来上り図案または写真を8月25日まで募集します。潟東地区公民館（ゆう学館内）へ提出してください。その後、優秀作品を選抜するために8月29日に選考会を開催し、9月23日の秋分の日に試作・試食会を行う予定です。
- （応募要項 5月13日に話しあわれた内容）
- ①潟東らしさを表現できるもの。
 - ②材料に潟東産のもの（じやがいも・米・小豆・そら豆等何でもOK）を1つでも使っていてお菓子なら何でもよい。
 - ③小学生からお年寄りまで、いろんな人から考えてもらいたい。
 - ④優秀者数人には数千円の賞金
 - ⑤6月末にチラシ&応募用紙を潟東地区全世帯に配布予定
- 活動のゴールはまだ見えませんが、カモねぎ祭りに登場できればいいな、と想像をふくらませています。潟東地区のスイーツ（うんめえもん）誕生となれば最高ですね。今回、ご賛同くださった団体のみなさま、ご協力いただきほんとうにありがとうございます。

みんなで考えよう！ 潟東の小学校の未来

潟東地区学校適正配置検討委員会

統合の詳細について検討委員会で決定しました

5月24日(土)に、潟東地域学校適正配置検討委員会を潟東出張所多目的ホールにおいて開催しました。この会において、検討小委員会から提案された、小学校統合に係る新潟市への要望について検討しました。要望書の表現について意見が出されましたので、役員が協議し修正の上、以下のとおり決定しました。

深緑の候、貴職におかれましてはますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

私たち潟東地域コミュニティ協議会は、先に、潟東地区の3つの小学校を統合するとの地域の合意を受け、新潟市に対し要望書を提出いたしました。貴職におかれましては、その要望に対して真摯に受け止めていただき感謝申し上げます。

さて、潟東地域では、統合の詳細について協議を続けてまいりましたが、この度、潟東地域学校適正配置検討委員会において3小学校統合に関する以下のような要望事項がまとまりました。これをコミュニティ協議会において検討協議し、地域の総意として要望書にまとめましたので、その趣旨をご理解いただき、実現に努めていただきますようお願いいたします。

要 望 事 項

潟東東小学校、潟東西小学校、潟東南小学校の3校については統合し、以下の内容により新しい学校づくりに着手くださるよう要望いたします。

- 1 3校を閉校し、平成28年4月に新しい小学校の開校を目指すこと。
- 2 統合小学校は、新設（新築）によることを要望する。なお、この方法による統合に長期間を要し、地域の子どもたちへの影響が相当以上と判断される場合は、現在の潟東南小学校を増築などの施設整備により統合小学校とする。いずれの場合も、統合小学校の施設設備の整備が終わるまでの期間については、現在の潟東東小学校を活用する。
- 3 スクールバスを運行し、児童の通学の安全安心を確保すること。運行経路などの詳細については、保護者や学校をふくめて協議し、統合小学校の開校までに決定すること。
- 4 統合にあたっては、学校間の連携を綿密に図りながら交流活動を計画的に行うなど、円滑な統合に向けて各校児童への十分な配慮と支援を行うこと。また、保護者や地域に対しては、統合による新たな負担が生じないように努めること。
- 5 統合により使用されなくなった学校施設及び跡地については、地域の要望や実情を踏まえ、地域のコミュニティ協議会と市当局が協議を進めていくこと。

地域における新しい学校づくりについては、今後も、将来を担う子どものためにさらに協議を続けていきたいと考えており、教育委員会のご支援を引き続きお願いいたします。

潟東地域コミュニティ協議会 会長 水野 等

潟東地区学校適正配置検討委員会としては、要望書をまとめ地域の皆様にお示しできたことで役割を終えたと考えており、今回の検討委員会をもって終了とさせていただきます。これまでのご協力に感謝申し上げます。

小学校統合について

学校適正配置検討委員会で最終的な意見集約
市長への第2回の要望書内容を了承、承認す。

5月24日(土)湯東出張所多目的ホール(旧湯東議会議場)で学校適正配置検討委員会が開催されました。学校適正配置検討委員会で昨年の7月21日に「三小学校を統合する」との結論を得ましたが、その設計図、いわゆる統合の方法、新築新設あるいは既存小学校の活用、またスクールバスの運行、統合の時期等を「小学校統合小委員会」を設置しそこで検討、協議してもらおうとの諮問をいたしました。「小学校統合小委員会」では昨年の10月に第1回を開催し、委員長に下坂忠彦を選出しました。その後7回の委員会を開催し協議を重ねてきました。その内容を学校適正配置検討委員会に「答申」、その経過、その内容説明をしました。下坂委員長は「各委員はそれぞれ各地区、各小学校に対して色々な強い思いがあるが最終的にはそれらを飲みこみ大きな目標に向って大同についてもらいました。この答申内容は各委員の最

大公約数であります。」と報告しました。

それに対して「小委員会の委員選出に偏りがあるのではないか?仮校舎がなんで南小学校なのか?新築新設、あるいは既存小学校活用の結論が出てから再度、仮校舎を東小、西小、南小の議論してもらいたい。」また「答申内容に異論はない。しかし第2要望としての表現は今一度検討してほしい。このままだと市は第1要望を強く意識しないのではないか?」等の質疑が



だされました。これらに対して下坂委員長からは「あくまで第1要望は新設(新築)であり、その実現に向けて努力してもらおう。また要望書の表現については検討させてもらうので一任していただきたい」との発言がありました。最終的には大多数の賛同に市当局への要望書の内容を承認しました。

三小学校統合の制度設計
湯東コミュニケーション
協議会に答申



三小学校統合
小委員会委員長
下坂 忠彦
昨年7月、学校適正配置検討委員会で「三小学校

統合」との結論を出し、それに関する制度設計の諮問をコミ協から小学校統合小委員会にされたわけです。委員さんは公募、コミ協役員、そして各小学校のPTA会長さんの14名から構成されました。新設新築統合には皆さん全員が賛成、しかしながら早期統合とする公募委員、あるいはPTA会長さんの声が大きい中で新設新築の場合、その実現には約10年前後相当の年数がかかる事。(教育委員会事務局の試算)その間に複式学級が発生する。それはなんとしても避けなければならぬとする各委員の共通認識。それらを解決する方法は?そして新設新築、あるいは既存小学校を活用するにしても仮校舎をどこにするのか?これらの位置、場所をどこにするのかはそれぞれ各委員さんの自分の出身校に対する特別な想いは強く、いつも堂々巡りする会議多々でありました。最終的には「三小学校統合」とする旗、そして子どもたちに良かれとするモノサシで諮問に対する答申作成となりました。全ての皆さんが100%満足することはできません。統合するとした青写真の中での構図、グ

湯東を歩こう!
ウォーキングで健康づくり

かたひがし健康ウォーク実行委員会では、ウォーキングイベントを開催します。

飲み物、雨具を持参の上、歩きやすい靴でご参加ください。正しい歩き方の指導もあります。

◆かたひがし健康ウォーク

日時 6月22日(日) 午前9時~11時

集合 湯東農村環境改善センター前

申込 不要(小雨決行)

約3kmコースまたは約6kmコースを歩きます。

◆早朝ウォーク

日時 7月6日(日) 午前8時~

集合 湯東体育館前

申込 3日(木)までに事務局の湯東ゆう学館(08612311)へ電話でお申し込みください。

ランドデザインです。答申内容は各委員さん最大公約数でまとめさせていただきました。ご理解をお願いしたい。

自然豊かで活力ある農村地域を

将来に引き継ぐために

「農地・水・環境保全向上対策補助事業に取り組んで」
五ノ上集落会

国、市では農家の高齢化や減少等により農地や農業用施設等の適切な維持管理が難しくなってきた。現状に対して対策、あるいは農村が持つ自然環境の景観にゆとり、安らぎを求める市民の価値観の変化に対応する。これらに地域ぐるみで取り組む集落に対して「農地・水・環境保全向上対策補助事業」を実施しています。五ノ上集落会は1集落単位では補助対象田圃面積が西蒲区で一番大きい故、その活動は常に注目されています。五ノ上集落会長佐々木喜一郎さんは「私どもへの補助金は約530万円。主なる活動目標としているのは農業後継者の育成、担い手育成は子どもたちからの視点で取り組んでいます。老人会と夢を語る会に協力依頼して春の田植え、秋の稲刈り、そして収穫祭の餅つき大会等を年間活動にして地域の世代間交流の楽しさ面白さ、農村が持つてい



る自然環境の素晴らしい事を体験的に知ってもらいます。また農業現役者にはこれらのイベント協力を通して将来の農業担い手への環境整備として圃場整備、あるいは交換分合等を自分たち自身の問題として取り組むきっかけづくりになればと考えています。夢は西地区の新通り団地の市民をターゲットに集落公民館にて夏野菜の豊富な時期に期間限定、日曜日の野菜バイキングレストランの開催です。新通り団地からは信号機無

しで車で10分の距離位置、そして川で泳ぐ百匹余の錦鯉とキラシタン婆の伝説等、これらの地域資源を生かすならば集客効果はあると思いますし面白いのではないのでしょうか？」と話していました。

講演会

狙われる高齢者

認知症の人を地域とともに支える

環境・福祉・保健部長

石井敏子

高齢者の4人に1人が認知症になる時代が訪れると言われている昨今、もはや認知症になったその本人やその家族だけの問題ではなくなってきました。そのことは、新聞やテレビ等のマスコミに常時取り上げられ、認知症を正しく理解し、その対応をみんなが考えようと呼びかけています。そんなことから、昨年に引き続き、「新潟市地域包括支援センター中之口・潟



東」と「環境・福祉・保健部会」主催の講演会が3月21日(金・祝)に開催される運びとなりました。

当日、会場の潟東出張所3F多目的ホールには大勢の参加者が集い、「虹の里劇団R12」と包括支援センターの職員がタッグを組んで認知症になったら家庭の中で、地域の中でどのようなことが起こり、そのときの私たちの心構えはどのようなにしたらよいのか、劇をとおしてわかりやすく楽しく伝えていただきました。今、高齢者虐待や高齢者の財産が狙われていることもおおきな社会問題になっておりますが、みんなが暮らしやすい地域、みんなが支え合える地域づくりに役立てる一員となれるようにと思います。

潟東ことぶきだより

平成二十六年役員紹介

会長 小林 利明
(井随好日会)

副会長 山保 欣一
(国見南老人クラブ)

副会長 小林 サオ
(女性部長)

副会長 古川 正彰
(島方高砂会)

総務部 水野 臻
(卯八郎同和会)

保健 徳川 一雄
(五ノ上福寿会)

文化 笹崎與以智
(大原長寿会)

教養部 勝山 茂之
(今井長年クラブ)

社会 津野 勇吉
(大曾根老友会)

活動部 田辺 健吉
(横戸弥生クラブ)

若手部会 三方正生会
(木木与志衛)

区老連 遠藤老和会
(星野 修二)

監事 番屋老寿会
(金永 吉衛)

事務局 茨島松寿会
(笠巻 弘)

女性副部长 田中ヨキ子

保健厚生 吉崎スミ子

副部长 尾暮 水江

副部长 尾暮 水江

副部长 尾暮 水江

副部长 尾暮 水江

副部长 尾暮 水江

副部长 尾暮 水江

副部长 尾暮 水江

副部长 尾暮 水江

副部长 尾暮 水江

副部长 尾暮 水江

副部长 尾暮 水江

副部长 尾暮 水江

副部长 尾暮 水江

副部长 尾暮 水江

副部长 尾暮 水江

副部长 尾暮 水江

副部长 尾暮 水江

副部长 尾暮 水江

副部长 尾暮 水江

副部长 尾暮 水江

※六十歳になったら老人クラブへ各地区若手会員を求め

ています。